



大学院環境科学 オープンキャンパス

2026.8.2 (SUN) 9:00-16:00

要事前予約！
以下専用サイトから
お申込みください。
※先着順



模擬講義

- | | | |
|--------|---|------------|
| 10:00- | ①北海道の自然が教える未来のヒント | 露崎 史朗 特任教授 |
| 11:00- | ②なぜ生き残れる？生物の「したたかさ」を科学する | 滝沢 侑子 准教授 |
| 13:00- | ③環境問題は生き物たちに何をもたらすのか？ | 内海 俊介 教授 |
| 14:00- | ④原子の集まりが色を変える？
—金クラスターのふしぎな世界と環境につながるナノ化学— | 七分 勇勝 准教授 |

①北海道の自然が教える未来のヒント



ミズゴケ湿原における生態系サービスの鍵

②なぜ生き残れる？生物の「したたかさ」を科学する



冬の木々。葉を落とした植物は、何を栄養に生きているのだろうか？

③環境問題は生き物たちに何をもたらすのか？



膨大な生物調査とDNA分析で読み解く生き物たちの「いま」

④原子の集まりが色を変える？



原子約10個で見える新しい世界、ナノサイズで見られる性質の大きな変化

ラボツアー

① 9:00-9:50

最先端の地形計測技術（無人航空機・3D 地形模型）の展示や崩壊地VR・登山道トレッドミル体験を通じて、環境地理学の世界をのぞいてみませんか？

② 15:00-15:50



地球規模の大気と海洋の現象の謎を、小さな研究室の中に再現し解き明かすラボツアーに参加してみませんか？

植物の謎を解き明かす、遺伝子研究のラボツアー！

燃料電池や水の電気分解、温室効果ガスの浄化などのための電極材料の開発に用いている合成装置や反応分析装置などを紹介します。

環境起学

早川 裕一 准教授

地球圏科学

富田 裕之 准教授
松田 拓朗 助教

生物圏科学

三輪 京子 教授

環境物質科学

加藤 優 准教授

アクセス

①正門から
(A→B→Cの順番)



②地下鉄
北12条駅から



参加者の声

ロボット関連

- ・研究室に入れる機会はずっとなかったので、**大学院生の生活をのぞく**ことができて良かった。研究内容の決め方や、実験の仕方などが分かって非常に興味深かった。
- ・**発展した研究テーマ**について聞けたり、**高校にはない実験室の設備**が見ることができてとても面白かった。
- ・環境について分子レベルでの研究をされていてすごいなと思った。また、**研究器具がいろいろ揃っていて、研究に不自由がない**ように感じました。

模擬講義関連

- ・聞いたことはあったけれどあまりよく知らない分野だったため、このような機会を知ることができて面白いと感じた。
- ・**難しい内容も噛み砕いて説明してもらえた**ので、とても理解が進みました。
- ・**高校の授業で教わった内容が実際の研究でも使われている**と分かって、より興味が湧きました。
- ・自分の興味のある分野の話で、**最新の研究結果やシミュレーション**があってとても面白かったです。

その他

- ・**自分の知らない研究分野**を知ることができた。**自分の進路の選択肢が広がって**とても参考になりました。
- ・文系にしようかなと思っていたのですが、**理系が面白すぎて、迷いました**。
- ・とても興味深い内容で、**より北大に進学してみたい!**と思った。

環境科学院とは

地球科学、生物学、物質科学などの自然科学に基礎をおき、地球規模の環境問題の解明と解決を目指す教育研究を行うとともに、これらの課題に取り組む研究者及び高度専門職業人を養成することを目的とする大学院です。

自然科学の基礎的な専門知識を持ち、地球環境に関する興味や地球環境が抱えるさまざまな問題とその解決法に関心を持っている学生が在籍しています。

また、社会で活躍しながらより一層、環境科学に関する研鑽を積みたい社会人や先端の環境科学を学ぶ意欲にあふれる外国人留学生なども日々研究に励んでいます。



環境科学院HPはこちら